⑶　評価項目内容　技術提案の下記評価項目③及び⑤については、入札説明書に示す【提案における制限】を超える提案には、本小項目の全提案に対し点数を付与しない。

①　保証条件等「無償修理保証期間及び保守部品の供給保証期間」

㋐　無償修理保証期間　工事目的物にかしがあるときの無償修理保証期間（１年以上）を記述する。

㋑　保守部品の供給保証期間　保守部品の供給保証期間は、部品の製造中止告知後、製造中止してからの期間（５年以上）を記述する。

②　保守体制「派遣技術者の常駐場所から当該機器の保守拠点までの派遣に要する時間」　主要機器の故障やシステムの機能障害時、当社からの連絡を24時間受けられる体制を構築するものとし、当社から連絡を受けた時刻から保守拠点に到着するまでの時間を記述する。

㋐　保守拠点の住所　中日本高速道路株式会社名古屋支社　豊田保全・サービスセンター　愛知県豊田市渡刈町大屋敷57
中日本高速道路株式会社東京支社　浜松保全・サービスセンター　静岡県浜松市浜北区中瀬6008

③　機器等の維持管理性向上「機器等の維持管理性向上」　下記㋐～㋖の項目において、機器等の維持管理性向上に関する重要と思われる具体的提案を記述する。

㋐　予防保全
㋑　定期的交換が必要な機器の部品交換の簡便性
㋒　機器等の保守性向上
㋓　障害復旧の簡易化
㋔　機器の長寿命化
㋕　機器の点検周期の長期間化
㋖　保守用品等の追加納入
提案がない場合は、「無し」と記載。

④　品質管理体制「品質管理体制」　工場製作機器、現地施工に対する会社としての品質管理体制について、下記㋐～㋔について記述する。

㋐　組織体制
㋑　検査体制
㋒　アウトソース（製品品質）
㋓　品質管理巡回（現場品質）
㋔　トレーサビリティ

⑤　品質管理・品質向上の創意工夫「品質管理・品質向上の創意工夫」　当該工事における品質管理に関する、設計図書記載の工事管理に加え、より高い品質とするための創意工夫に関する具体的な提案を記述する。
提案がない場合は、「無し」と記載。

⑥　環境に配慮した機器の使用「環境への配慮」　当該工事における、機器の性能、機能として、消費電力（ＫＶＡ）の削減量を記述する。なお、削減量は、発注仕様書における数値を標準値として、本工事の数量を乗じて削減量を算出する。

⑷　評価項目の評価指標
優　標準案に比べ、非常に優れているもの
良上　良に比べ、やや優れているもの
良　標準案に比べ、優れているもの
良下　良に比べ、やや劣るもの
可　標準案と同等であるもの

⑸　評価点の付与方法　評価点の付与方法は、③～⑤においては、評価基準（優／良／可又は優／良上／良／良下／可）に基づき判定した下記の項目別配点で評価し付与（判定方式）し、①、②及び⑥においては、提案値に基づき提案値に応じ按分した点数で付与（数値方式）する。

①　保証条件等「無償修理保証期間及び保守部品の供給保証期間」　評価指標により、（無償修理保証期間×１）＋（保守部品の供給保証期間×0.2）の提案値が最も高い者に最大の20点を付与し、標準値⑵を０点とし、提案値に応じ按分した点数（点数は、小数点第３位を四捨五入し、小数点第２位とする）を付与する。

②　保守体制「派遣技術者の常駐場所から当該機器の保守拠点までの派遣に要する時間」　評価指標により、提案値が最も少ない者に最大の10点を付与し、標準値（８時間）を０点とし、提案値に応じ按分した点数（点数は、小数点第３位を四捨五入し、小数点第２位とする）を付与する。

③　機器等の維持管理性向上「機器等の維持管理性向上」　項目別配点優20点、良上15点、良10点、良下５点、可０点

④　品質管理体制「品質管理体制」　項目別配点優30点、良上22.5点、良15点、良下7.5点、可０点

⑤　品質管理・品質向上の創意工夫「品質管理・品質向上の創意工夫」　項目別配点優10点、良５点、可０点

⑥　環境に配慮した機器の使用「環境への配慮」　評価指標により、最も削減量が多い者に最大の10点を付与し、標準値（発注仕様書における数値に本工事の数量を乗じて算出したもの）を０点とし、提案値に応じ按分した点数（点数は、小数点第３位を四捨五入し、小数点第２位とする）を付与する。

⑹　落札者の決定方法　総合評価資料に記載された内容の評価による技術評価点に係数αを乗じた値と契約制限価格の範囲内にある入札書の価格により算定される価格評価点に0.5を乗じた値とを加算した総合評価点の最も高い者を落札者とする。総合評価点数の算出方法は、以下のとおりとする。

①　総合評価点　（技術評価点×α）＋（価格評価点×0.5）　αの値は「0.2」とする。

②　技術評価点　各評価項目における項目別配点の合計点（満点100点）

③　価格評価点　100－200（Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ）
ここに、Ｐ　入札書に記載の価格（入札価格）
Ｌ　契約制限価格
Ｘ　最低入札価格

⑺　⑹において、総合評価点の最も高い者が２者以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑻　総合評価提案の履行に関する事項

①　受注者の責により、入札時の提案内容を満足できない場合は、「故意によるかし」として、その補修又は損害賠償を請求する。（保証条件等、保守体制）

②　受注者の責により、入札時の提案内容を満足できない場合は、その程度により請負工事成績評定点を最大10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。（その他の評価項目）。

⑼　本工事の総合評価提案資料の提出にあたって、標準案の内容に対し提案した方法で施工しようとする場合は、その内容を示した総合評価提案資料を提出すること。提案した方法が適正と認められない場合に、標準案に基づいて施工する意思がある場合は、総合評価提案資料においてその意思を表示すること。

⑽　総合評価提案の採否　総合評価提案の採否については、競争参加資格確認結果の通知に併せて通知する。なお、競争参加資格確認結果の通知において、提案した方法による競争参加資格を認められた者は、当該提案に基づく入札を行い、標準案に基づいて施工しようとする者又は提案した方法による競争参加資格を認められなかった者は、標準案に基づく入札を行うことを条件とし、これに違反した入札は無効とする。

５　入札手続等

⑴　担当部局　〒460―0003 愛知県名古屋市中区錦２―18―19　中日本高速道路株式会社名古屋支社　総務企画部　契約チーム　電話052―222―1447

⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法
入札参加希望者には、入札説明書、入札公告の写し、契約書案、入札者に対する指示書、図面、仕様書（以下「設計図書等」という。）を交付する。

①　交付期間　入札公告日から平成25年11月21日（木）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで。

②　交付場所　上記⑴に同じ。名古屋支社総務企画部　契約チーム

③　交付方法　設計図書等はＣＤ－Ｒにより無料で交付する。

⑶　申請書等の提出期間、場所及び方法等　入札参加希望者は、技術資料、技術評価資料、総合評価提案資料及び競争参加資格確認申請書（以下「申請書等」という。）を提出するものとする。なお、技術資料、技術評価資料及び総合評価資料は、入札説明書に基づき作成するものとする。